

# 府中の ごみ



▲府中市のリサイクルマスコット  
リサちゃん

府中で暮らすみんなのごみ情報紙

11号

平成26年(2014年) 1月

環境にやさしいまち



JQA-EM2175  
府中市役所で実施する事務事業

発行：府中市  
編集：生活環境部ごみ減量推進課  
発行日：平成26年(2014年)1月24日

〒183-8703 府中市宮西町2-24  
電話：042-335-4437 (直通)  
FAX：042-336-5181  
Eメール：risaikuru01@city.fuchu.tokyo.jp



ともに未来へ  
笑顔あふれる  
わがまち府中

平成26年度 市制施行60周年



◎ほっとするね 緑の府中  
府中市

## ごみ減量のために こんなことをやっています



**ごみ減量・リサイクル推進大会**  
市民・事業者・行政が協働し、循環型社会の実現を目指そうと力強く宣言しました。



**組成分析**

分別が出来ているか府中市リサイクルプラザで確認しています。正しく出来ていますか？



**水切り推進キャンペーン**

街頭やイベント時に市民の方に呼びかけをしました。生ごみを捨てる前には水切りをしましょう！



**最終処分場見学会**

日の出町にある二ツ塚処分場の見学会を実施しました。ごみ減量をして、延命化にご協力ください。



**リサイクルプラザ見学会**

ごみの選別などを行っている府中市リサイクルプラザの見学会を実施しました。



**分別ルール徹底**

容器包装プラスチックの分別について、広報で正しい出し方を掲載しました。正しい分別をお願いします！



**学校説明会**

小学校を訪問して、ごみ減量のお話や、ごみの分別クイズを行いました。みんなでごみ減量に取り組んでいきましょう！



**自治会説明会**

府中市のごみの現状、ごみ減量などをお話しし、ごみの分別などの質問にお答えしました。





# 平成24年度の 府中市ごみ・資源の処理経費

平成24年度に府中市で各家庭から排出されたごみ・資源（50,891トン）の収集、中間処理、焼却、最終処分（エコセメント化など）にかかった経費はおよそ34億7,838万円です。（事業系ごみは除く）

これは、市民一人が1年間に排出するごみ・資源の処理を行う経費にすると1万3,774円かかる計算になります。

各品目別の処理経費は次のとおりです。なお、品目ごとの経費はそれぞれの施設の搬入の重量で按分して算出しています。

問合せ／ごみ減量推進課管理係 ☎ 042 (335) 4400

品目	収集量	収集経費	中間処理経費	焼却経費	最終処分経費	合計	1人あたりの経費	市民1人あたり/年
燃やすごみ	29,506ト	7億645万円	—	12億4,336万円	2億916万円	21億5,897万円	73円	8,549円
燃やさないごみ	3,281ト	7,856万円	1億1,510万円	1億875万円	1,466万円	3億1,707万円	97円	1,256円
容器包装プラスチック	4,507ト	1億791万円	1億5,812万円	5,921万円	996万円	3億3,520万円	74円	1,327円
粗大ごみ	2,012ト	1億1,751万円	7,640万円	5,343万円	1,084万円	2億5,818万円	128円	1,022円
有害ごみ	87ト	208万円	305万円	—	706万円	1,219万円	140円	48円
危険ごみ	79ト	189万円	277万円	—	182万円	648万円	82円	26円
びん	2,012ト	4,817万円	7,059万円	—	—	1億1,876万円	59円	470円
缶	676ト	1,619万円	2,371万円	—	—	3,990万円	59円	158円
PETボトル(店頭回収を含む)	838ト	2,006万円	2,244万円	—	—	4,250万円	51円	168円
新聞	922ト	2,208万円	—	—	—	2,208万円	24円	87円
雑誌・雑がみ	4,362ト	1億444万円	—	—	—	1億444万円	24円	414円
段ボール	1,480ト	3,543万円	—	—	—	3,543万円	24円	140円
紙パック	64ト	153万円	—	—	—	153万円	24円	6円
古布	1,059ト	2,536万円	—	—	—	2,536万円	24円	100円
廃食用油	6ト	29万円	—	—	—	29万円	51円	1円
合計	50,891ト	12億8,795万円	4億7,218万円	14億6,475万円	2億5,350万円	34億7,838万円	68円	13,774円

- ※1 収集経費には、粗大ごみ収集にかかる人件費なども含まれます。 ※人口は平成24年10月1日現在（252,539人）で算出
- ※2 中間処理経費は、リサイクルプラザの運営費などです。
- ※3 焼却経費は、主に燃やすごみの焼却を行っている多摩川衛生組合等への負担金などです。
- ※4 最終処分経費は、主にエコセメント化を行っている日の出町の東京たま広域資源循環組合への負担金などです。
- ※5 燃やさないごみ・容器包装プラスチック・粗大ごみの焼却経費及び最終処分経費は可燃残渣量で按分しています。
- ※6 新聞、雑誌・雑がみ、段ボール、紙パック、古布、廃食用油については収集後、リサイクル業者へ資源物として売却しているため、処理費用はかかっていません。

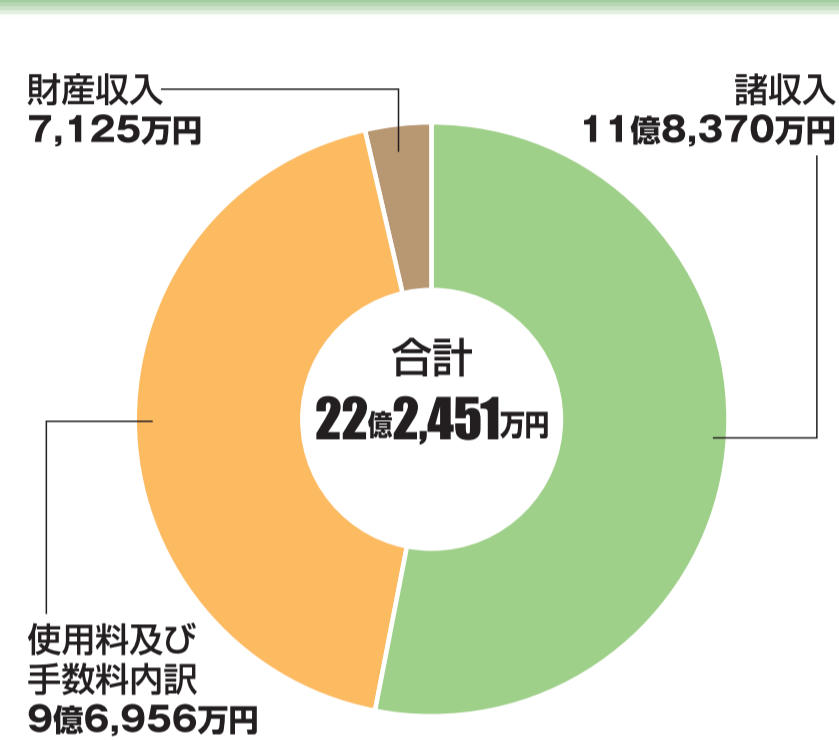
## 平成24年度のごみ資源の処理に関する収入・支出

平成24年度家庭廃棄物処理手数料収入は約4億7千3百万円で、その用途はごみの収集・処理経費に充当しています。充当された事業及び充当金額は次のとおりです。

- 1 廃棄物収集運搬事業：約1億9,500万円
- 2 有料ごみ収集管理事業（有料指定袋や粗大ごみシールの作製、販売協力店への委託料など）：約1億900万円
- 3 ごみ処理施設等運営事業（多摩川衛生組合や東京たま広域資源循環組合への負担金など）：約1億2,500万円
- 4 リサイクルプラザ管理運営事業：約4,400万円

また、家庭廃棄物処理手数料収入の5%相当額（2,200万円）を一般財源の中から環境基金に積み立てて、地球温暖化など環境問題への取組みを行うための事業の財源として活用しています。

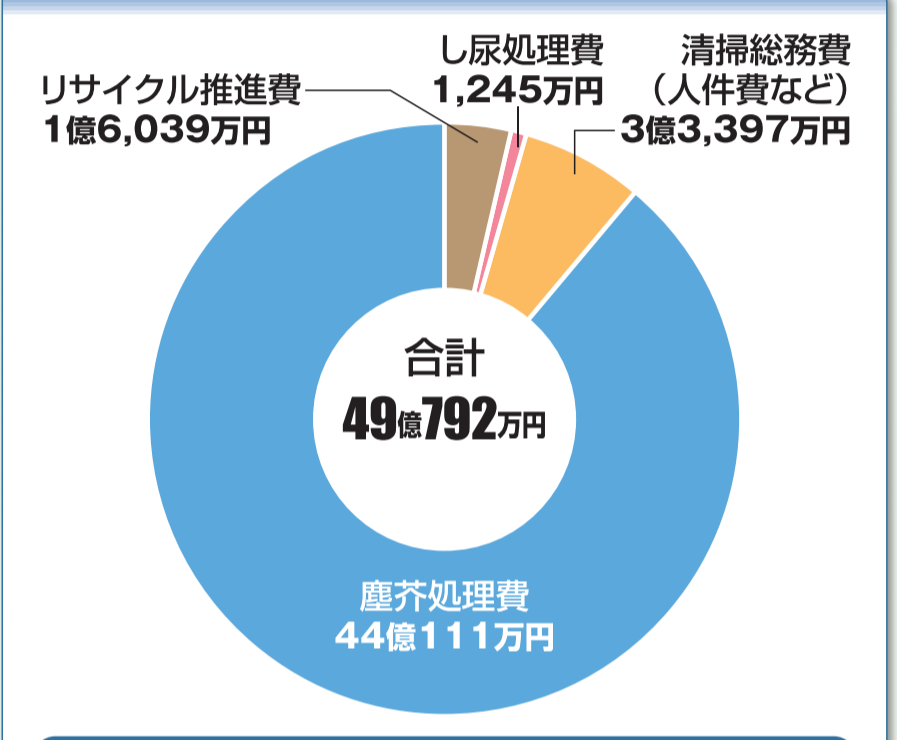
### 収入



#### 使用料及び手数料内訳

主に 家庭廃棄物処理手数料（家庭用ごみ袋）	4億7,342万円
事業系廃棄物処理手数料	3億7,382万円

### 支出



#### 塵芥処理費内訳

主に 収集運搬委託費	11億7,204万円
リサイクルプラザ運営費	4億4,393万円
多摩川衛生組合負担金	18億65万円
東京たま広域資源循環組合負担金	3億291万円

## ごみ減量イメージキャラクターの 最優秀賞等が決定しました!



**最優秀賞**  
第六中学校三年 水谷 樹里さん

「リックくん」ごみ減量を進めるため分別を教えてくださいのヒーローです

平成25年7月21日号の広報で募集いたしました、ごみ減量イメージキャラクターについては53点の応募があり、選考の結果、最優秀賞、優秀賞及び優良賞が決定しました。入賞作品については、今後、市民への啓発などに活用していく予定です。



**優秀賞**  
府中市立住吉小学校 磯原 凧沙さん  
「ごみなしくん」



**優良賞**  
紅葉丘在住 八須賀 美代さん  
「エコ美ちゃん」

たくさんのご応募  
ありがとうございました



## 最終処分場の延命のためにも、 ごみ減量をお願いします!

多摩地域25市1町から出されるごみは、それぞれの自治体が運営する清掃工場で焼却・破砕処理が行われます。そして、日の出町にある東京たま広域資源循環組合の二ツ塚処分場で最終処分を行っています。

燃やすごみの焼却灰はエコセメントにリサイクルされ、燃やさないごみは埋め立てられます。府中市の焼却灰もここでリサイクルされます（府中市の燃やさないごみは、全てリサイクルし、埋め立て処分をしていません）。

最終処分場の延命化のためにも、さらなるごみ減量とリサイクルにご協力をお願いします。

多摩400万人の  
ごみの最終処分を  
支えてくれる日の出町の皆さんに  
感謝申し上げます。





# 平成25年12月15日(日)に、「水切り・容プラ分別推進キャンペーン」を行いました

府中市メール配信サービスで、平成25年12月17日に配信された市長コラムを紹介します。

## 市長コラム「水切り、分別」

本年度を最終目標に、10年間で「ごみ50%減量」に取り組んできました。ダストボックス廃止、戸別収集、有料化など、市民皆様のご理解とご協力も頂戴して大幅減量となりましたが、減量は37%。あとひと踏ん張りが必要です。そこで先日、府中駅周辺で各自治会のごみ対策推進委員皆様のご参加をいただいてキャンペーンを行いました。

まずはミドリ袋に入れる生ごみの水切り。生ごみをギュッと絞っていただければそれだけで40g減量。12万世帯全てで実施していただければ年間1,800トンになります。これは全体の3%に相当しますから、これで減量40%になります。

次に、ピンク袋の容器包装プラスチック。汚れていない「プラ」と書いてある袋や容器のみを入れていただければ全てリサイクルされます。それが、汚れていたり、他の物と混在しているとごみの減量につながらないのです。ビニール製ならどれも一緒に良いと勘違いされている方が多いようです。

この分別が進めば50%に近づくでしょう。

ごみの減量は「まちの健康」を示すバロメータだと思います。府中市が洗練されたまちとして発展し続けるように、ぜひ、市民皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

府中市長 高野 律雄



## 市指定の家庭ごみ有料袋の減免制度について

市では、次の減免対象（免除）となる世帯に、市指定の家庭ごみ有料袋をお渡ししています。

### 対象

- ①生活保護受給世帯
- ②児童扶養手当受給世帯
- ③特別児童扶養手当受給世帯
- ④身体障害者手帳1～2級をお持ちの方がいる非課税世帯
- ⑤精神障害者保健手帳1～2級をお持ちの方がいる非課税世帯
- ⑥東京都愛の手帳1～2度をお持ちの方がいる非課税世帯
- ⑦中国残留邦人等に対する支援給付を受けている世帯

### 申込み

受給証明書または受給手帳、印鑑(代理申請の場合は、代理人の本人確認ができる書類と印鑑)を持って、市役所6階ごみ減量推進課へお越しください。

なお、1月15日(水)～1月31日(金)は、午前9時～午後5時(期間中の土・日曜日は午前9時～午後4時)市役所北庁舎3階会議室のロビーの特設窓口で受付いたします。2月3日(月)からは通常どおり市役所6階ごみ減量推進課で受付します。

※対象④～⑥の方で、平成25年1月2日以降に府中市に転入した方は、世帯全員の平成25年度市民税非課税証明書(平成25年1月1日現在の居住地の区市町村で交付)が必要です。

※申請時点で算定した枚数の、市指定の有料袋を交付します。また、世帯員数により、袋のサイズが異なります。

※有料袋を入れるマイバッグ等を持参してください。

## 2月21日(金)から3月15日(土)に配布 ごみ・資源の 出し方カレンダー



2月21日(金)から3月15日(土)にかけて、平成26年度版ごみ・資源の出し方カレンダーを全戸配布します。期間中に配布されなかった場合は、ごみ減量推進課へご連絡ください。